



PORSCHE

12. Apr. 2017

Vol.52/17

マカンターボをファースト レスキュー オペレーション車両として SUPER GT に提供

ポルシェ ジャパン株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長：七五三木 敏幸）は、株式会社 GT アソシエーション(以下 GTA)が主催する SUPER GT シリーズのファースト・レスキュー・オペレーション車両（以下 FRO）として、マカン ターボを提供いたします。車両の贈呈式は4月9日(日)にスーパーGT の開幕戦の舞台となった岡山国際サーキットにおいて行われました。

FRO は SUPER GT シリーズ全戦においてドライバー、ドクター、レスキュースタッフが乗車しレース中にアクシデントが発生した際、迅速に救助活動を行うことを目的としたドライバーレスキュー車両です。

ポルシェ ジャパンでは2012年5月にFROとしてカイエン S ハイブリッドを、2015年4月にはPHEVモデルのカイエン SEハイブリッドを提供してきました。ポルシェ ジャパンがGTAへFROを提供するのは、マカン ターボで3台目となります。

マカン ターボはポルシェが誇るスポーツカーのアイコン、911譲りのパフォーマンスとSUVとしての高いオフロード走破性、そして利便性、快適性などを併せ持つ、コンパクトSUVセグメントの中でもっともスポーティーなモデルです。

ポルシェ ジャパンでは、日本におけるモータースポーツ文化の発展に寄与すべく、今シーズン17年目を迎えるポルシェ カレラカップ ジャパンの開催に加え、より円滑なスーパーGTのレース運営とドライバーの安全確保のためにFROの提供を続けて参ります。

<本件に関する読者からのお問い合わせ先>  
ポルシェ カスタマーケアセンター 0120-846-911  
ポルシェ ホームページ <http://www.porsche.co.jp>